

2025年度事業報告

1 概要

本法人は、透明性の確保、ガバナンスの強化、および法令遵守を経営の柱とし、地域福祉の拠点として多角的な福祉サービスの提供に努めました。2025年度は特に、診療所の開設準備や駐車場事業の開始に伴う定款変更、さらには介護DXの推進を通じた運営の効率化とサービスの質の向上に注力しました。

2 事業の実施状況

各施設において、利用者の尊厳を重視したケアと地域に開かれた運営を実施しました。

(1) 利用稼働率・収支管理

定期的な収支分析および損益分析を実施し、光熱費や消耗品費のコスト上昇に対して効率化を図ることで、健全な経営状態の維持に努めました。

(2) サービス品質の向上

認知症ケア技法「ユマニチュード」や、身体的負担を軽減する「ノーリフティングケア」の研修を継続し、サービスの質を高めました。また、「福岡県身体拘束ゼロ宣言」へ参加し、身体拘束の適正化に向けた取組を推進しました。

(3) 利用者処遇

季節の行事（運動会、クリスマス会、新年会）や、外出支援（植物園、神社参拝、ドライブ等）を積極的に行い、利用者のQOL（生活の質）向上を図りました。

(4) 食事の改善

嗜好調査を実施して満足度を把握するとともに、朝食提供方法の見直し等を行い、利用者満足度の向上と職員の負担軽減を両立させました。

3 管理運営の状況

(1) 理事会・評議員会等の開催状況

ガバナンスの要として、理事会・評議員会・監事監査を適切に開催しました。

(2) 規程の整備および行政対応

1. 規程整備

育児・介護休業法の改正に伴う規程整備、第三者委員規程、苦情解決規程の見直しを実施しました。

2. 行政対応

福岡市による「けやき」の運営指導や、ひいらぎ保育園への立入調査（指摘事項なし）に適切に対応しました。

3. 外部評価

「すみれの花」において外部評価を実施し、第三者委員による評価も継続的に行いました。

4 職員の状況

(1) 人事および労務

1. 採用状況

年度を通じて計35名（介護職30名、看護職員1名、介護支援専門員1名、宿直2名、運転手1名）の新規職員を採用しました。

2. 処遇改善

キャリアパス制度に基づく検討会を実施し、補助金（約1,600万円）を活用した賃上げや職場環境改善を推進しました。

3. 福利厚生

健康診断、ストレスチェック、インフルエンザ予防接種のほか、職員旅行の企画など、職員の心身の健康管理に努めました。

(2) 教育および研修

1. 専門研修

感染症講習会、次世代リーダー研修、特定給食施設従事者研修など、多岐にわたる専門研修を実施しました。

2. 視察研修

インドネシア、香川県、北九州市、都城市などの先進施設を視察し、運営手法やICT活用の知見を取り入れました。

5 施設・設備整備の状況

(1) 大規模改修

1. たちばな 自家発電設備入替工事：30,800,000円

2. けやき 空調省エネ化推進機器更新工事：30,745,000円

(2) 設備導入

介護記録ソフト「ケアコネクトジャパン」の導入デモや、補助金を活用した床走行用移動式リフト（1,996,000円）の導入、マルチポジションベッドの設置などを進めました。

(3) 維持修繕

エアコン取替、浴槽取替、壁紙更新など、計393件の修繕・購入を実施しました。

6 地域貢献活動の状況

(1) 地域交流

飯倉校区の防災訓練や秋祭り、公民館での「いいくらっこ（子育て支援）」への参加、飯倉小学校児童との施設交流を実施しました。

(2) 実習受入

福岡市医師会の看護実習や、福岡高等学園・西日本短大等の職場実習を積極的に受け入れました。

(3) 団体活動

理事長が「ノーリフティング推進協会 全国大会」の大会長を務めるなど、法人として介護業界全体の発展に寄与しました。

(4) 広報活動

2024年度年報や誠和会通信を定期発行し、法人の活動状況を広く周知しました。また、第21回福祉講演会・福祉祭りを開催しました。

7 公益事業

(1) 企業主導型保育事業 ひいらぎ保育園

月	行事	内容
4月	入園式・進級式	入園・進級のお祝いをする。
5月	給食参観	保護者も検食しながら日頃の姿を見てもらう。
6月	個人面談	家庭と園での様子を共有する。
7月	七夕まつり	短冊に願い事を書いて、七夕の伝統行事を楽しむ。
8月	夏まつり	親子で夏まつりを楽しむ。
9月	ミニミニ運動会	親子競技を楽しんだり、日頃の活動の成果を発表する。
10月	ハロウィンパレード	仮装姿で、近隣をパレードしながら楽しむ。
11月	個人面談	家庭と園での様子を共有する。
12月	クリスマス発表会	子どもたちの成長した姿（歌やダンス等）を発表する。
1月	初詣	新年のお参りをする。
2月	節分豆まき会	鬼の製作、豆まきを行う。
3月	巣立ちの会	卒園・転園児を見送る。

(2) ひだまりキッチン（子ども食堂）

1. 開催回数 24回（毎月第2・第4木曜日）
2. 年間延べ参加者数 1,161名